

市町村指定文化財取材票 《表》

取材日	2023年	12月	6日	(記入者) 秋山博隆	
取材参加者	秋山	大谷	河添	神野	東辻
取材対象先	御所市：八幡神社の本殿・摂社2棟				

所在地	御所市伏見字奥神417				
所有者(取材 対応者)名	伏見八幡神社(伏見八幡神社 神社総代***様)(個人情報守秘)			連絡先	
				PCアドレス	
取材申込	申込先・行政名など：御所市教育委員会事務局 文化財課				
市町村 指定文化財	彫刻	彫			
	建造物	3棟	八幡神社本殿 同摂社 天児屋根命社本殿 同摂社 天照皇大神社本殿 3棟とも 2003(平成15)年6月1日指定		
文化財指定理由	いずれにも後補は随所にみられるものの、安土桃山時代の社建築の特徴を残している。奈良県下においてはこの時期の遺構は稀で、意匠や細部様式の変遷を知りうる上でも貴重である。				

文化財の状況

防火対策	設備・対策・点検・通知方法など	記入者の感想
		火気禁止の標識あり。
獣害対策	被害の有無、対策など	記入者の感想
		被害は特になし。
保存～継承 へ 苦労と 今後の課題 と対策	通常の管理・修繕は氏子で積み立てを行っており、費用に充てている。費用が高額になるときは、市の補助をもらったり、氏子の寄付に頼ったりしている。	

取材を終えて感じた文化財保護の状況と今後の課題(修理、維持、管理、環境など)

氏子が200軒ほどあり、通常の維持管理は何とか賄えているが、高額が発生する場合はおのずと限界があり市の補助が必要。氏子の皆さんの意識が高く、地域でよく守っておられるようで、頭が下がる。

市町村指定文化財取材票《裏》

取材日	2023年	12月	6日	(記入者) 秋山博隆	
取材参加者	秋山	大谷	河添	神野	東辻
取材対象先	御所市：八幡神社の本殿・摂社2棟				

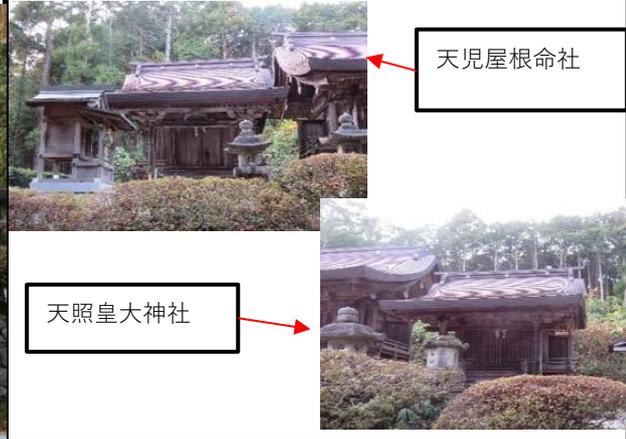
<写真撮影許可済み>

文化財指定名 八幡神社 本殿 同摂社 天児屋根命社 本殿 同摂社 天照皇大神社 本殿

八幡神社本殿 (中央)	摂社 (本殿の左右に並列)
-------------	---------------



参道の様子



駐車場からの遠景



文化財の由緒などを記入

当社は金剛山の東側の中腹、海拔390mの所に鎮座し、大和三山を見渡せる景勝地にある。中央に三間社流造の本殿があり、その両脇に一間社流造の摂社がある。本殿を中心に一段高い基盤上に横一列に並ぶ数少ない社殿の景観を形成している。一番古い棟札は天正4(1576)年とあり、度重なる修復の後が見られるが、本殿、摂社は安土桃山時代の建築様式を色濃く伝えている。



所有社寺や地域(廃寺等)の歴史や特徴を記入

江戸時代の社伝によると、当社はもともとは伏見山菩提寺の鎮守社と思われるが、寺院の衰退の頃と附合して、寺院から離れ村落の氏神となっていったものと思われる。現在は小野郷旧六箇村と伏見郷の氏神となっている。過去の経緯から、現在も伏見郷の氏子が総代を務めている。